

令和6年7月3日

保護者 様

下郷町立榎原小学校長 國分 洋克

水道からのサビ検出と対応について（続報）

盛夏の候 保護者の皆様におかれましては益々ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、水道からサビが検出されて一ヵ月が経ちます。途中、簡易フィルターを設置し、それ以降は、ろ過された水にはサビの粒は見られません。しかし、若干サビ色がついた水が、最初に水道を使用する際に見られる状態です。そこで、教育委員会の指導助言を受け、今後は以下の対応をして参ります。

つきましては、ご心配をおかけしますが、引き続きご協力をお願い申し上げます。

記

<学校の対応>

- 1 毎朝、職員が水道水の状態を確認する。
- 2 これまでよりもろ過性能が高い（5重ろ過）フィルターを水道に取り付け（1・2階水道2～3か所に取り付ける計画です）、そのみを飲料用として開放する。



<町の対応>

- 1 飲料用の水道が確保されることから、支給する水（60リットル）は、比較的サビ出やすい月曜日のみとする。

※ 飲料用水道が確保されることから、市販のペットボトル飲料持参のご協力依頼は、これにて終了とさせていただきます。ありがとうございました。なお、熱中症防止のための、水筒による飲料水等の持参につきましては、引き続きご協力をお願いいたします。

（問い合わせ先 榎原小学校 教頭 廣坂 賢司 TEL 67-4000）